



あたらしく、知多らしく。
梅香る わたしたちの緑園都市

令和4年11月7日（月）
知多市報道発表資料

市民協働課

担当：地域活性化・地域交通チーム 加藤
(0562-36-2645)

旭北コミュニティで地域バスが実証運行を開始

11月8日（火）から、旭北コミュニティで地域バスの実証運行を始めます。実証運行を行う地域は、東部コミュニティに続き2地域目です。

1 地域バスとは

バス停まで歩いていけない高齢の方が多く、地域や道路幅が狭くバスが走行できない地域など、既存の交通で賄うことができない地域特有の移動ニーズに対応するために運行します。

市が普通自動車1台とドライバー1人をコミュニティに提供し、コミュニティが地域の実情に即したダイヤやルートなどの運行プランを策定する、市とコミュニティが協働して運行する交通手段です。なお、東部コミュニティでは3月22日から実証運行を行っています。

2 経緯

旭北コミュニティでは、コミュニティ役員が中心となった地域バスの検討会を立ち上げ、地域住民にアンケートを行い、地域の移動ニーズや生活実態などの実情を調査し、ルートやダイヤなどの運行プランを検討してきました。

この度、コミュニティでの協議が調い、運行プランが策定されましたので、そのプランを検証するために実証運行を開始します。

実証運行の期間は、最長1年間で、利用者の意見を聞きながら、より利便性の高い運行プランへ見直します。

3 旭北コミュニティの地域バスの概要

【使用車両】7人乗りのワンボックスタイプ

【運行形態】定時定路線型

【運行日】長浦、日長、新舞子北の3つの地区に分け、それぞれの地区を日替わりで運行。長浦が火曜日、日長が水曜日、新舞子北が金曜日を運行日としています。

【バスの愛称】「みんなのバス」。地区説明会・試乗会の参加者から愛称を募集し、検討会の委員の選考により決定しました。



▲地区説明会・試乗会の様子



▲バスのロゴ